



**凡例**

	指定緊急避難場所(洪水)		家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
	防災行政無線		家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
	地下横断道路(アンダーパス)		土砂災害警戒区域
	府中市役所		土砂災害特別警戒区域
	警察署		重要水防箇所
	交番・駐在所	<b>1 2 3</b>	川の流力が強く当たる場所で河岸が侵食される危険性がある
	消防署・消防出張所	<b>2</b>	関戸橋の影響により堤防の高さが不足している
	防災センター(消防団詰所)	<b>3 5 6</b>	以前は川であったところが現在では堤防となっている
	救急病院	<b>4</b>	大丸用水堰(農業用水)が洪水時に流れの阻害物となる
	病院	<b>5 6</b>	洪水により堤防の法面が崩れるまたは滑りが生じる可能性がある
	立ち退き避難の方向		

**多摩川浸水想定区域図(想定最大規模)**

この地図は、国土交通省が公表している「多摩川水系多摩川、浅川、大栗川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)」を基に、台風や大雨によって引き起こされる多摩川の氾濫により浸水が想定される区域と浸水深を示した図です。

**想定最大規模とは…**

雨の降り方が類似する同じ地域内で観測された過去最大の大雨(多摩川の流域で48時間の総雨量588mm)が降った場合に、多摩川が氾濫したことを想定しています。

**家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)**

多摩川の氾濫により、木造家屋の倒壊や流出が想定される区域を示しています。この想定は、一定の条件や仮定のもとに行われているため、区域の境界はあくまで目安となります。

**家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)**

多摩川の氾濫による河岸の侵食幅を予測し、家屋の倒壊や流出などの危険性がある区域を示しています。この想定は、一定の条件や仮定のもとに行われているため、区域の境界はあくまで目安となります。

**【地図をご覧ください際の注意点】**

- ◆浸水の予想範囲や深さ、家屋倒壊等が想定される区域は、任意の想定によるシミュレーションの計算結果であり、必ずしも想定通りに浸水するものではありません。また、浸水が予測されていない範囲の安全性を示すものではありません。
- ◆想定範囲以外でも、状況により浸水や家屋倒壊等が起こる可能性があります。
- ◆想定範囲や程度は、雨の降り方や土地の開発、河川の整備等により変化することがあります。

※「多摩川浸水想定区域図」についての詳細のお問合せは、下記までお願いします。  
国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所 電話：045-503-4000